

## 川崎市立井田病院モニター会議での検討結果

1 交通アクセスについて		対 策	対策への意見(要旨)	回 答
1	路線バスの増便及び新規路線による運行		<p>市バスとも協議し、交流センター⇒元住吉駅⇒区役所⇒小杉駅⇒井田病院で早急にバスの運行をお願いしたいと思います。</p> <p>現行のバス路線の増便が望ましいと思いますが、他に中原駅や溝の口駅の路線があるとよいのではないかと考えます。</p>	<p>路線バスの運行については、交通局が所管しているところがございますので、ご提案いただいたバス路線の増便及び新規路線については、当会議の意見として交通局へ要望してまいります。</p>
2	シャトルバスの新規ルートを含めた再運行		<p>以前運行していたシャトルバスもルートを増やすことも踏まえ検討していただければと思います。</p> <p>井田病院に行きたくても行かれないという声は様々な方から聞かれます。以前のシャトルバスは、確かに利用客が少なく残念に思っておりました。駐車場所を考慮する等改善の余地はあるように思います。</p> <p>シャトルバスの件ですが、近隣住民の方が利用することで廃止にしたという声を聞きます。駐車場が完備されましたが、来院の方はすべて車とは限りませんし、市バスは1時間に1本と増えませんが、11時までの受付に遅れてしまうこともあるそうです。その場合、受けられないこともあると聞きます。やはりシャトルバスが必要なのです。山の上にあるため、多少近隣住民の方が利用してもご近所を守るという意味を加味されても良いのではないのでしょうか。乗車カードを作るのも一案だと思います。</p>	<p>シャトルバスについては、路線バスの拡充により、当初の目的であった「患者利便性の向上と患者エリアの拡大」が図られたこと、また、無料のシャトルバスを引き続き運行することは、その充実が図られた路線バスの利用を妨げる要因となることなどから運行を終了したところでございますが、ルート変更等についてのご意見も踏まえて引き続き患者等へのアンケート調査等により、交通アクセスの状況把握に努めてまいります。</p>
3	公共交通機関の少ない場所を回るワンコインバスの運行		<p>立体駐車場の開始後の利用状況を観察しながら対応を考えてもよいのではないのでしょうか。</p> <p>川崎病院のワンコインバスのような運用はできないのでしょうか（井田病院を利用する患者の多い地域を検索して、公共交通機関の少ない場所を回る）。</p>	<p>立体駐車場については、平成29年12月1日から有料化による運用を開始したところでございますので、今後、利用状況を確認した上で交通アクセスの状況把握に努めてまいります。</p> <p>また、ワンコインバス等料金が発生するバスについては、バス事業者のみが運行することができますので、ご提案いただいた内容については当会議の意見として交通局へ要望してまいります。</p>
4	タクシープールの設置		<p>ロータリーが完成したら常に待機してもらうようにタクシーの活用してもよいと思います。</p>	<p>平成29年9月26日から正面玄関前ロータリーの運用が開始されたことに伴い、タクシー乗り場1台分及び待機場所2台分が新たに設置され、タクシーが待機しやすくなりました。このことについて、タクシー協会等にも連絡して、これまで以上にタクシーをご利用しやすくしてまいります。</p>

2 広報について		
対 策	対策への意見(要旨)	回 答
1 町会の掲示板及び回覧板を利用した広報	井田病院のことについては、多くの方が情報を知りたいと思っています。町会の掲示板を利用したり、回覧板を利用すると多くの方々に情報を伝えられると思います。  病院広報を各町内会の回覧板に入れてもらい、広報の町内掲示板への貼り出しを行うといいと思います。	広報誌「井田山」については、現在、市役所や区役所に配布している他に300を越す病院やクリニックに配布しているところ です。いただいた意見をもとに今後は近隣町内会へ配布し、回覧板及び町内掲示板による周知を依頼させていただく方向で検討してまいります。また、その他の広報物についても、同様とする方向で併せて検討してまいります。
2 広報誌の近隣開業医及び訪問看護ステーション等への配布	広報誌「井田山」を今回初めて拝見しました。この広報誌をもっと多くの人目の留まるよう地域の回覧物として送ったり、地域の開業医や訪問看護ステーション、地域包括支援センターへの配布をするのはいかがでしょうか。 井田病院の特徴として、緩和ケアや在宅医療のPRもよいのではないのでしょうか。	広報誌「井田山」については、現在、市役所や区役所に配布している他に300を越す病院やクリニックに配布しているところ です。いただいた意見をもとに今後は訪問看護ステーション及び地域包括支援センター等へ配布する方向で検討してまいります。 また、緩和ケアや在宅医療のPRについては、院内のホームページ・広報委員会と関係部署において検討してまいります。
3 院外における市民公開講座の実施	市民公開講座（院外の場所を借りて医師以外の職種の話も…）を行い認知度を上げるとよいと思います。	院外の場所を借りて実施する出前講座を今年度は過去最多の8回実施しております。医師以外の職種についても、町内会等からご要望がございましたら実施してまいります。
4 ホームページの拡充	インターネットのホームページの内容を充実した方がよいと思います。	当院のホームページについては、スマートフォンへの対応や高齢者への対応等のために全面リニューアル作業を実施し、平成30年2月8日から新ホームページを公開したところでございます。交通案内についても、乗車するバス停留所の写真を加える等大変分かりやすくいたしました。

3 その他		
対 策	対策への意見(要旨)	回 答
1 レストランの改善	前回の満足度調査でもご意見がありましたが、レストランメニューに対して金額が高く、まずく、塩分が強いため体に影響する方もいるのではないのでしょうか。 全体に味が濃すぎるという声が多いのです。食事は一時のことですが、気持ちよく頂きたいし、係の方の接し方が悪いとの声も多いです。改善されれば、次の行動が気分良くできるのではないのでしょうか。	院内レストランの味つけ及び接遇のご意見については、運営事業者にお伝えし検討及び改善を依頼したところでございます。 また、レストラン内に新たにお客様アンケートを設置し、お客様の要望に沿ったサービスを提供できるようにいたしました。